

本科 1 期 4 月度 1 回目

---

Z会東大進学教室【体験授業用教材（抜粋版）】

---

中 2 選抜東大英語

中 2 英語

中 2 NEW TREASURE対応英語



目次	1
はじめに	2
4月度	
1. LESSON 1 ① ～助動詞表現～	4
2. LESSON 1 ② ～文の構造 1～	18
3. LESSON 2 ① ～不定詞～	28
5月度	
1. LESSON 2 ② ～不定詞～	36
2. <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">LESSON テスト</span>	
3. LESSON 3 ① ～副詞節を導く接続詞～	46
4. LESSON 3 ② ～副詞節を導く接続詞～	60
6月度	
1. LESSON 4 ① ～名詞節を導く接続詞～	68
2. <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">確認テスト</span>	
3. LESSON 4 ② ～文の構造 2～	76
4. <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">LESSON テスト</span>	
7月度	
1. LESSON 5 ① ～動名詞～	88
2. LESSON 5 ② ～動名詞～	98
3. <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">LESSON テスト</span>	
Basic Sentences	106

## はじめに

英語の勉強法について考えてみましょう。

英語は「ことば」ですから、英語の勉強とは「ことば」の勉強のことです。

「ことば」の勉強には、大きく分けて3つの柱があります。

1つ目は「発音」です。日本語の発音と英語の発音はずいぶん違います。しかし、「人間」の出す声ですから、練習しただけで通じる発音は、誰にでもできるはずで、ただし、毎日練習しなくてはなりません。

2つ目は「単語」です。「リンゴ」のことをなぜ apple というかは、いくら考えても結論は出ません。したがって、単語は覚悟して覚えるしかありません。覚えては忘れ、忘れては覚えるというプロセスを何回もくり返して、少しずつ身につけていくのです。覚えられないと思うひまがあれば、くり返しましょう。そのうち「単語」が体にしみこんできます。

3つ目は「文法」です。「文法」というのは、①「単語の使い方」と②「単語の並べ方」のことです。英語を理解し、使えるようにするためには、「単語」を覚えることとともに、「単語の使い方と並べ方」を理解し、練習することが大切です。

授業の予習は不要ですが、初めて習う箇所がある人は、どんなことをやるのか Point の部分を少しだけ読んでみてください。

授業後は、その日に解いて間違えた問題を中心にしっかりと復習をしましょう。

### ●授業の流れ

このテキストは、Point(要点)・Check(確認問題)・Exercises(演習問題)で構成されています。まず Point で文法事項を先生が説明し、Check で確認します。そして Exercises で様々なタイプの演習問題に取り組みます。また巻末の Basic Sentences は授業で扱った例文が盛り込まれており、その英文を書けるようになることが宿題となります。

### ●LESSONテストについて

各LESSONが終了した次の回には、それまでの内容理解を確認するための「LESSONテスト」を40分間実施します。普段からしっかりと復習をしておきましょう。

授業では未習の NEW TREASURE で学習する単語が出題されることがあります。

## LESSON1① ～助動詞表現～

このページは都合によりWEBサイトには掲載しておりません。体験受講される方には窓口にてお渡しします。

このページは都合によりWEBサイトには掲載しておりません。体験受講される方には窓口にてお渡しします。

このページは都合によりWEBサイトには掲載しておりません。体験受講される方には窓口にてお渡しします。

このページは都合によりWEBサイトには掲載しておりません。体験受講される方には窓口にてお渡しします。



このページは都合によりWEBサイトには掲載しておりません。体験受講される方には窓口にてお渡しします。

このページは都合によりWEBサイトには掲載しておりません。体験受講される方には窓口にてお渡しします。

このページは都合によりWEBサイトには掲載しておりません。体験受講される方には窓口にてお渡しします。

このページは都合によりWEBサイトには掲載しておりません。体験受講される方には窓口にてお渡しします。

このページは都合によりWEBサイトには掲載しておりません。体験受講される方には窓口にてお渡しします。

このページは都合によりWEBサイトには掲載して  
おりません。体験受講される方には窓口にてお渡  
しします。

このページは都合によりWEBサイトには掲載しておりません。体験受講される方には窓口にてお渡しします。

このページは都合によりWEBサイトには掲載して  
おりません。体験受講される方には窓口にてお渡  
しします。



## Exercises

(1) 次の英文を日本語に直しなさい。

- 1) Shall we sit down on this bench?—Yes, let's.
- 2) Will you please sing for us? —I'm sorry, but I can't.
- 3) Could you call my mother? —All right.
- 4) We have to study English every day.
- 5) You must buy that dictionary.
- 6) You don't have to go to the dentist today.
- 7) You must not open this box.

(2) 次の英文のカッコ内から最も適切なものを選びなさい。

- 1) [ Do / Shall / Will ] I carry the bag? —Yes, please.
- 2) [ Will / Shall / Do ] you close the door? —All right.
- 3) [ Let's / Shall / Are ] we dance? —No, let's not.
- 4) Will you help me? —[Yes, please / Sure / Thank you ].
- 5) Will you have some cookies? —[ No, thank you / No, I don't / No, let's not ].
- 6) Shall we begin a new lesson now? —[ No, thank you / Yes, please / No, let's not / Yes, we are ].
- 7) [Will you / Let's / Would you] like to come with me? —I'm afraid I can't.

(3) 次の日本語の意味に合うように、カッコ内に適語を入れなさい。ただし、文頭のスペルが指定されているものは、それに従うこと。

- 1) (            ) (            ) open the door?  
( (私が) ドアを開けましょうか。 )
- 2) (            ) (            ) watch the TV program?  
( (一緒に) そのテレビ番組を見ませんか。 )
- 3) (            ) (            ) be quiet?  
( (相手に) 静かにしてくれますか。 )

- 4) (W ) ( ) ( ) take off your shoes?  
 ( (相手に少しだけていねいに) 靴を脱いでいただけますか. )
- 5) (C ) ( ) sit down?  
 (座っていただけますか. )
- 6) I ( ) ( ) ( ) be a famous singer.  
 (私は有名な歌手になりたいです. )

(4) 次の文をカッコ内の指示に従って書き換えなさい.

- 1) You have to go to the drugstore. [否定文に]
- 2) Nick has to send an e-mail. [否定文に]
- 3) Yuka has to buy a new camera. [疑問文にして No で答える]
- 4) They had to cut down those trees. [疑問文にして Yes で答える]
- 5) Tom will have to save money. [疑問文にして No で答える]

(5) 次の日本語を英語に直しなさい. 指定のあるものはそれに従うこと.

- 1) (私が) 窓を開けましょうか. —いいえ, 結構です.
- 2) (一緒に) 今日の午後図書館に行きませんか. —はい, 行きましょう.
- 3) (相手に) チョコレートケーキを1切れどうですか.  
 —はい, お願いします.
- 4) (相手に) このかばんを持ってきていただけませんか. (6語で)  
 —いいですよ. (2語で)
- 5) 私の友だちのケンを紹介したいと思います.
- 6) 湖に釣りに行きませんか. (like を用いて)  
 —残念ながら行けません. 私は歯医者に行かないとまらないのです.
- 7) 彼らはここで靴を脱ぐ必要はありません.
- 8) デイビッドは週2回塾に行かなくてはなりませんか.  
 —いいえ, その必要はありません.
- 9) マイクは自分の部屋を掃除しなくてはなりませんでした.